

吉井高校PTA会報

LIVE

2020(令和2)年7月31日(金)

第100号



予測できない未来に挑め! 吉井高生!

第100号の紙面

主な記事

- 2面～3面/会長、校長あいさつ、本部役員紹介
- 4面～6面/吉井高校教職員名鑑
- 7面/スクールカウンセラー、転出・転入教職員紹介
- 8面・9面/学年報告、進路部より
- 10面/支援事業、校庭・第2体育館の様子、編集後記

【発行】会長 山田 和久

【編集】会報編集委員会 (委員長 白木 泰子)

吉井高等学校PTA

高崎市吉井町馬庭1478-1 ☎027 (388) 3511

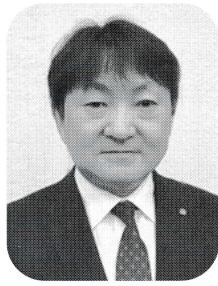
令和2年度 活動計画、

令和2年度紙面総会

夢に挑戦! はば



ご挨拶



校長 小松 祐一

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。私はこの春、吉井高校に赴任し、正門から見える校舎に掲げられた「あふれる笑顔 光る努力 輝く未来」吉井でつかめ君の夢」というメッセージ

を仰いだとき、かつて吉井高校の教育に精励な情熱を注いだ諸先生方の生徒に対する願い、期待を感じました。現在は、このメッセージを具現化するために日々思案し、学校運営に取り組みんでおります。本年度よろしくお願ひ申し上げます。

さて、教育現場は、未曾有の災禍というべき、新型コロナウイルスの感染防止に伴い、長きにわたり学校休業が続きました。本校でも六月からようやく安全管理に十分配慮し、新しい生活様式を踏まえつつ、学校再開に至りました。当たり前の日常が、予見できないことで瓦解してしまふことを改めて知らされまし

た。誰もが不安を抱え、憔悴しがちなときだからこそ自分を見失うことなく、将来への夢を抱き、実現へ向け奮励努力する気概が必要かと思えます。「百尺竿頭尚一步を進め」という禅語があります。百尺もある長い竿の先に到達しても、そこに安住することなく、さらに一歩踏み出すことで悟り続けることができます。転じて、努力の上で努力を重ねることさらに進歩向上することができるといふ意味です。本校では、総合学科の特色を活かし、系列ごとに系統的かつ発展的な学習を展開し、生徒個々の主体性を活かした取組により、希望する進路実現を果た

支部役員

| | | | | | |
|-----------|-----------------------------|----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| 吉井 | 吉井西 支部長 片山めぐみ 副支部長 松永 睦 | 吉井 支部長 鈴木 真也 副支部長 今井 史朋 | 甘 楽 | 甘 楽 支部長 金田 宏則 副支部長 國吉久美子 | |
| 富岡 | 富岡東 支部長 坂本 悟 副支部長 三木 美紀 | 富岡西 支部長 黒田いずみ 副支部長 神部 梢 | 富岡南 | 富岡南 支部長 山田 園子 副支部長 中野 昴代 | |
| 高崎 | 高崎北 支部長 若林 陽子 副支部長 曾根 尚子 | 高崎南 | 高崎南 支部長 鈴木真由美 副支部長 中西 克仁 | 富岡 | 富岡 支部長 飯ヶ濱一美 副支部長 小井土昌子 |
| 小野 | 小野 支部長 白石 純子 副支部長 高橋美保 | 正田 | 正田 支部長 小井土昌子 副支部長 飯ヶ濱一美 | | |

令和2年度 PTA事業計画

| 3月 | 2月 | 12月 | 11月 | 10月 | 9月 | 8月 | 7月 | 6月 | 5月 | 4月 |
|------------------------------------|----------------------------------|---|--|---|--|---|---|---|-------------------------------------|---|
| 1日(月) 卒業式・学校後援会入会式(本校) PTA会報第10号発行 | 2月上旬(中) 第3回拡大常任委員会(本校) (本部・支部役員) | 17日(木) 学校保健委員会(本校) (会長・保健指導委員・職員) 第3回本部役員会・指名委員会(本校) (本部役員) | 20日(日) 第3回マナーアップ運動 群馬県高等学校PTA指導者研究会 (前橋テルセ) (本部役員・校長・職員) | 5日(木) マラソン大会支援事業(豚汁) 14日(火) 球技大会支援事業 (スポーツドリーム) | 9日(金) 西毛地区高等学校PTA指導者研修会 (本部役員・校長・教頭・職員) (サンピア)発表担当 | 15日(火) 第2回マナーアップ運動 第2回拡大常任委員会(本校) (本部・支部役員) | 20日(日) 全国高等学校PTA連会(本校) (東根・佐藤・坂本) 21日(月) 上野原(本校) (坂本) | 31日(金) PTA会報第10号発行 吉井まわり巡回指導 (本部役員・主任指導委員・職員) | 3日(日) 関東地区中連会(本校) 4日(月) PTA会報第10号発行 | 8日(水) 入学式・PTA入会式(本校) (会長・職員) 8日(水) 新田本部役員会(本校) (本部役員) 1日(日) 第1回拡大常任委員会(本校) (本部・支部役員) 23日(日) 中入会式(各学年) 卒業PTA(本校) 学校後援会(本校) 高崎地区指導者PTA(本校) 指導者研修会(本校) 上野原(本校) 校長・教頭・事務長 |

※未定... 聖地地区高等学校PTA指導者研究会の発表準備 ※未定... 多田地区PTA指導者研究会の発表準備 ※未定... 多田地区PTA指導者研究会の発表準備 ※未定... 多田地区PTA指導者研究会の発表準備

吉井高校職員名鑑2020

恒例となりました「吉井高校職員名鑑」。本校で勤務いたします58名の教職員を紹介させて頂きます。これを機に、保護者の皆様も本校職員を覚えて頂ければ幸いです。

（なお、個人情報の取り扱いには、くれぐれもご注意ください）



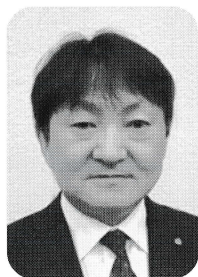
事務長
山本 剛太

- ③テニス



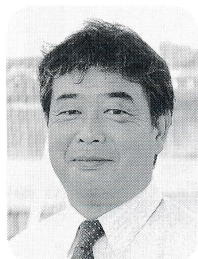
教頭
飯塚 聡

- ③古寺社探訪・芸術全般



校長
小松 祐一

- ③読書・旅行



生徒指導主事
杉山 昌広

- ①商業
- ②サッカー
- ③夕食作り



進路指導主事
町田 貴

- ①国語
- ②ハンドボール男子・女子
- ③ガーデニング



教務主任
小林 良典

- ①数学
- ②サッカー
- ③家庭菜園



3年1組副担任
井田 洋一

- ①理科
- ②テニス
- ③山歩き・山スキー・溪流釣り



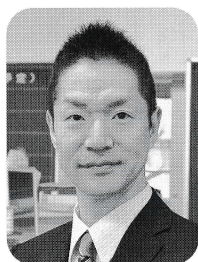
3年4組担任
小林 容子

- ①英語
- ②JRC・水泳同好会
- ③旅行・よく食べよく眠ること



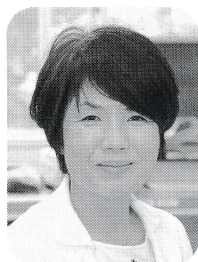
3年3組担任
潮 佳治

- ①保体
- ②バスケットボール男子
- ③釣り



3年2組担任
茂木 健太郎

- ①英語
- ②新聞/写真・弓道
- ③読書



3年1組担任
反町 由美

- ①家庭科
- ②ハンドクラフト・茶道/華道
- ③読書・山歩き



3学年主任
湯浅 正義

- ①保体
- ②硬式野球
- ③読書・ゴルフ・スキー



2学年主任
狩野 圭市

- ①理科
- ②科学
- ③がんばること



3学年所属
小島 崇

- ①地歴・公民
- ②テニス
- ③テニス・映画鑑賞



3学年所属
岩村 達也

- ①商業
- ②ハンドボール女子・男子
- ③読書、映画鑑賞



3年4組副担任
青木 勝美

- ①商業
- ②剣道・コンピューター
- ③居合道



3年3組副担任
富沢 綾子

- ①数学
- ②バスケットボール女子
- ③読書、フィギュアスケート鑑賞



3年2組副担任
須田 諭美

- ①芸術(音楽)
- ②音楽・吹奏楽
- ③読書、お菓子作り



2年2組副担任
金田 卓也

- ①保体
- ②バスケットボール
女子・サッカー
- ③ダブルダッチ



2年1組副担任
戸松 久実

- ①芸術（音楽）
- ②吹奏楽
- ③舞台鑑賞・ラーメン
屋巡り



2年4組担任
渡邊 佳津利

- ①芸術（美術）
- ②美術・陶芸／イラスト・
陸上競技
- ③お菓子作り



2年3組担任
齋藤 美和

- ①国語
- ②バスケットボール
女子・吹奏楽
- ③探し中



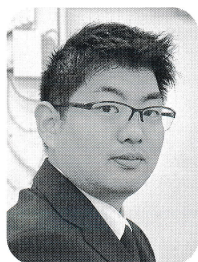
2年2組担任
小宮 麻美

- ①英語
- ②バレーボール女子・
吹奏楽
- ③猫カフェ巡り



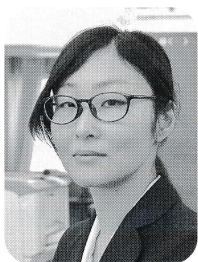
2年1組担任
高橋 寿郎

- ①地歴・公民
- ②ソフトテニス男子
- ③読書・スキー



2学年所属
北村 直之

- ①理科
- ②ハンドボール男子・
ソフトテニス男子
- ③ドライブ



2学年所属
山田 有佳里

- ①家庭科
- ②茶道／華道・ハン
ドクラフト
- ③断捨離



2学年所属
水谷 由香

- ①英語
- ②体操
- ③旅行



2年4組副担任
二木 朋与

- ①理科
- ②弓道・科学
- ③読書、買い物



2年3組副担任
高橋 宏之

- ①国語
- ②体操・硬式野球
- ③マンドリン



2年2組副担任
新井 裕子

- ①保体
- ②バスケットボール女
子・サッカー・体操
- ③ジョギング



1年1組副担任
下風 博之

- ①地歴・公民
- ②硬式野球
- ③読書



1年4組担任
浦野 直樹

- ①数学
- ②バスケットボール男子
- ③洗濯と後片付け



1年3組担任
田口 浩子

- ①国語
- ②文芸・書道
- ③ニコリのパズル



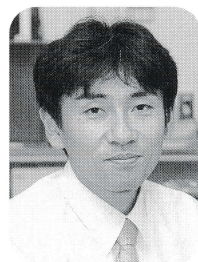
1年2組担任
本木 洋帆

- ①地歴・公民
- ②ソフトテニス女子
- ③読書・旅行・筋トレ



1年1組担任
吉田 聖枝

- ①英語
- ②ソフトテニス女子・テニス
- ③カフェ巡り・ドライブ



1学年主任
飯田 貢士

- ①数学
- ②バレーボール女子
- ③野球



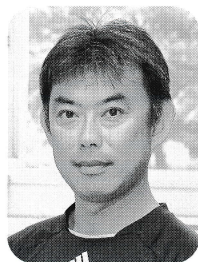
1学年所属
原田 秀美

- ①英語
- ②ハンドボール女子
- ③海外ドラマ鑑賞



1学年所属
反町 純也

- ①理科
- ②卓球
- ③愛車をきれいに保つこと



1学年所属
村上 拓男

- ①保体
- ②陸上競技
- ③部活



1年4組副担任
外処 珠美

- ①芸術（書道）
- ②書道
- ③書道



1年3組副担任
宮下 理恵子

- ①商業
- ②簿記／コンピューター
- ③散歩

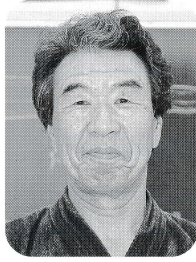


1年2組副担任
根岸 陽子

- ①芸術（美術）
- ②美術・陶芸／イラスト
- ③登山・レーザークラフト



非常勤講師
長岡 知
①芸術（美術）



非常勤講師
笠原 洋一
①保体（剣道）



スクールカウンセラー
君野 あつみ



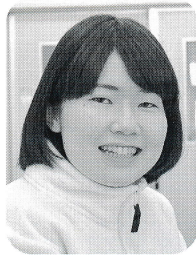
養護教諭
神田 智葉
②JRC
③犬と戯れる



養護教諭
長井 有貴江
②JRC



ALT
マリサ ダニリセン
①英語
③ガーデニング・料理・
絵を描くこと



事務
中野 美紀
③御朱印集め



事務
千木良 優樹
③ケーキ屋・
動物園巡り



非常勤講師
辻岡 徹也
①地歴・公民



非常勤講師
富田 絢子
①地歴・公民



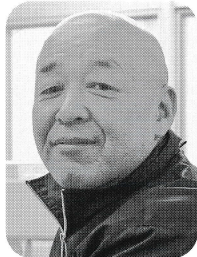
非常勤講師
木本 清和
①地歴・公民



非常勤講師
飯島 裕二
①芸術（美術）



公 仕
引田 義夫
③ツーリング



公 仕
海野 卓巳
③ツーリング



図書館司書
板垣 友江
③読書・お城のス
タンプ集め



事務
瀧沢 聖人
③カメラ

以上のメンバーで、頑張っていきたいと思います。

保護者の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします！



ストレスとの付き合い方

スクールカウンセラー 君野 あつみ



吉井高校、スクールカウンセラーの君野あつみです。吉井高校に勤務して四年目になりました。どうぞよろしくお願ひいたします。

現在、今までに体験したことのない生活が続いています。登校が再開しても今までのようにはいかない毎日です。大人も子どもも、慣れないことをすると、もちろん疲れます。そんなときは、家族や親子でゆとり過ぎず時間を作ってみてはいかがでしょうか。

ここで、思春期・青年期の子どもをケアするときのポイントをお伝えします。

【自律・自立を支える】

- ・大人が先回りせずに見守る
- ・一方的に「すべき」と決めつけるのではなく、「一緒に考える」
- ・ひとりになれる時間と空間を作る

【自分と他人を知り、認める】ことを支える】

- ・正確な情報を得られるようにする
- ・子ども自身の「できること」/「できないこと」を整理する
- ・善悪を簡単に決めつけない
- ・世の中の差別や偏見について話し合う

【気持ちを尊重する】

- ・不安、悲しみ、いらだち、怒りなどがあ

るのは自然であることを伝える
・どんな感情も表現しても良いことを保証する(ただし、自分や他人を傷つけない方法を一緒に考える)

【子どものストレス対処のレパートリーを増やす】

- ・リラクゼーション法を一緒に探す(読書、音楽を聞く、ヨガなど)
- ・信頼できる人とのつながりを維持する(家族、友達、先生など)

そして、なによりも、大人も子どもも**がんばりすぎないようにしてください。**

○どんなにがんばっても気持ちが落ち込んでやる気が出ない

○いつもより集中できず、気が散って、イライラする

○人や自分を傷つけてしまったり、物を壊したりしてしまう

こんなことに気付いたら…

○それはあなたが一生懸命がんばってきた何よりの証拠

○あなた自身も気が付かないうちに疲れがたまりすぎてしまったはず

こんな時は、自分を責めたり、一人で抱え込んだりせず、早めに周りの人や専門家に相談してください。



プロフィール
臨床心理士として、群馬県・埼玉県の中学校・高等学校・大学のカウンセリングセンターに勤務しています。気軽に声をかけてくれたらうれしいです。

転出された先生、転入された先生

離任された先生方、新天地でもお元気で活躍ください。(以下、敬称略)

● 転出された先生 (転出先)

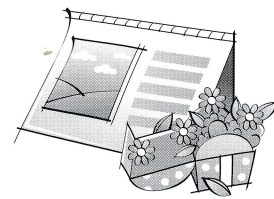
- 校長 清水 郁代 (退職)
- 事務長 飯塚 正明 (退職)
- 国語 大山 仁 (退職)
- 保健 関口富美子 (伊勢崎清明高校)
- 国語 町田ひとみ (前橋工業高校)
- 国語 須田 克人 (前橋高校)
- 数学 高野 春香 (高崎東高校)
- 理科 熊王(大関)未来 (太田女子高校)
- 理科 田中 光喜 (藤岡中央高校)
- 養護教諭 田中 美帆 (高崎特別支援学校)
- 商業・情報 神谷 伸吾 (伊勢崎商業高校)
- 公 仕 柴田 義明 (藤岡中央高校)

● 転入された先生 (前任)

- 校長 小松 祐一 (市立太田高校)
- 事務長 山本 剛太 (勢多農林高校)
- 国語 高橋 宏之 (前橋女子高校)
- 国語 田口 浩子 (玉村高校)
- 数学 富沢 綾子 (高崎北高校)
- 理科 二木 朋与 (勢多農林高校)
- 国語 齋藤 美和 (下仁田高校)
- 理科 井田 洋一 (前橋西高校)
- 保健 金田 卓也 (渋川青翠高校)
- 養護教諭 神田 智葉 (新任)
- 商業 岩村 達也 (前橋商業高校)
- 公 仕 引田 義雄 (新任)



転出された先生方



学年レポート

一 学年報告

四月七日に東京近郊に緊急事態宣言が出された翌日に行われた入学式。保護者の人数制限を設けたり、座席の感覚を空けたり、窓を開放したりするなど、違った意味での緊張感を伴う式となりました。高校生活に思いを馳せるが、心のどこかで未来を案じた表情が印象に残っています。

【学習活動】

入学式翌日が早速休校となり、それ以降は週に一回の課題配付や課題提出のための登校機会が設定されました。これまで誰も経験したことのない状況下でこれまで経験したことのない学びを強いられた生徒たちの不安や心配とこれから時間を掛けて向き合い、自己の成長や将来の成功を見て学校生活が送れるように努めていきます。

授業が基本と言いながら、授業が行われず、課題への取り組みがメインとなった三ヶ月。学び方が身に付いていない生徒には苦しい時間となったようです。課題への取り組み状況には大きな差が見られました。授業再開後は、授業の中で学び方を身に付け、自己を成長させることができるようになることを期待しています。

【キャリア学習】

今年度から全国でキャリアパスポートの作成が始まりました。様々な活動を振り返り、未来の活動の充実につなげていこうとする取り組みです。本校においては、キャリアパスポートに加えて、「未来を変える手帳」を導入いたしました。

日々の活動を記録すること、未来の予定を見て動くことにより、自己管理能力や自己教育力の向上を期待しています。

【修学旅行】

現在の世界情勢は思わしくありませんが、前年より学校説明会で示してきたシンガポールへの旅行を計画しています。今後の情勢を踏まえ実施となりますが、実施の際は国外へ目を向け、国内のことをより知ることができるよう旅行にしたいと考えております。保護者の皆様方のご理解とご協力をお願い致します。(二学年主任 飯田 貢士)

喜びや感謝の思いを忘れることなく、より充実した時間に变えていこうとすることを期待しています。



二 学年報告

三月からの長い休校期間中も、保護者の皆様からは、学校の諸活動に対して様々なご支援とご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

この期間、生徒は、ゆつくりと将来を思い描き、自分にできることを考え、家族や友人の大切さにも改めて気付かされたのではないかと推察します。このような経験が、今後の人生にとって大きなプラスとなることを祈ります。

生徒は、四月から第二学年の所属となりました。第二学年は、学校全体の雰囲気を作り出す学年です。吉井高校が活気と勇氣に溢れた学校として諸方面で活躍するために、本学年の生徒には大きな期待をしています。彼らなら、保護者の皆様、地域の皆様、教職員の期待に応えてくれると信じています。

生徒は、この二ヶ月間、学習や進路に関する様々な課題に取り組みました。取り組み状況は良好であり、本当に一生懸命に日々を過ごしてくれたことが感じら

れました。進路に関する課題に目を通すと、進路目標に対する高い意欲を表現する者や、社会問題に関する自分の意見を堂々と述べる者、そして地域に興味をもち、自分の人生を改めて考え直すことができた者など、様々な成長の様子が伝わってきました。

この二ヶ月間の生活態度についても、概ね良好だったのではないでしょう。髪型や髪の色、アルバイトに関することなど、声かけを要する事例もありましたが、皆がきちんとした状態で学校再開を迎えることができました。一年生を百六十名迎え、先輩として良識ある行動を見せ続けることができるよう、高い意識をもって、残り二年を過ごしてもらいたいと思います。また、今年度終盤には修



学旅行が控えています。皆が心身ともに健康なまま、無事に実施できることを祈ります。

これまで様々な学校活動に際し、常に多大なる応援をいただきました保護者の皆様にも、改めて感謝の意を表すとともに、今後につきましてもご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

(二学年主任 狩野 圭市)

● 三学年報告

コロナ禍による新たな日常がスタートしました。今年の初めには考えもつかない日常が今、流れています。シンガポールへの修学旅行もはるか遠くの思い出と感じるのは私だけでしょうか。保護者の皆様もいろいろな面で心配されているのではないのでしょうか。特に、生徒たちの進路については一番大きな部分であると思われまます。私たちにしまし

ても経験のない初めてのこのとばかりで、予測のつかないことがたくさんあるのも事実です。ただし、確実に言えることは、来年の四月には、生徒たちは次のステージに進んでいるということです。悲観ばかりしていても時間は待つてはくれません。ぜひ保護者の方々にもご協力していただき、生徒たちにとって最善の進路実現を進めていければと考えています。このような

時ですので、

遠慮なく担任の先生方へ相談をしてください。よろしくお願いいたします。今後の進路関係行事について書かせていただきます。

【三者面談】

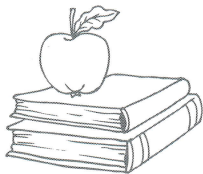
すでに案内のあった通り八月三日(月)から十七日(月)の日程で三者面談が行われます。

この三者面談は、生徒たちの進路についての決定の場としたいと思っています。ご家庭で時間をかけて話し合いをしてください。決して子ども任せにしないでください。最終的な決定は生徒自身が行いますが、親としての希望や意見をしっかりと子どもへ伝えることは大切であると考えます。そのうえで進路を決定し、三者面談に足を運んでいただけたらと思います。

【進路検討委員会】

九月に入ると就職関係、進路関係それぞれの進路検討委員会が開かれます。ここでは、就職希望者や学校推薦型選抜希望者の進路希望先の決定を行います。募集定員を超える希望者がいる場合は、校内での選考を行います。

(三学年主任 湯浅 正義)



進路部より

令和二年度の進路を考える

「予測困難な社会の変化に適応する「生きる力」

日頃より本校教育活動に、ご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

副題の通り、まさに予測困難な社会が到来しています。上級学校や企業の見学会、説明会は相次いで中止となり、見学会は動画に、説明会はオンラインでの開催です。入学試験の日程や出題範囲の見直しも検討されているところです。生徒たちはこれまでとは異なる社会情勢のなかで自身の進路を考えなければなりません。

令和二年度から「大学入学共通テスト」が実施されます。また推薦入試は、総合型・学校推薦型選抜へと名称が変わります。なぜ変更されるのかというと、選抜試験で評価される学力がこれまでの学力と質が異なってきたことに拠ります。簡潔に言うならば、覚えることではなく、考えることが重視されるということです。あわせて受験生の主体性、多様性、協働性等の特性も多面的かつ総合的に評価されます。すなわち三年間の高校生活すべてが評価の対象になるということです。

新しい生活様式のなかで、前向きで開かれた心構えをもって高校生活を送ることが大切になります。そして、生徒たちが希望する進路を実現するために、学校と家庭とで力を合わせて支援していきたく思います。

(進路指導主事 町田 貴)

支援事業にご協力ください

本校PTAでは各種の学校行事にたいして支援事業を行って参ります。秋に開催される校内マラソン大会では「豚汁」を作り生徒にふるまいます。つきましてはPTA会員の皆様に食材の提供、及び当日調理のお手伝いや交通整理などのご協力を賜りたいと思います。

◆校内マラソン大会開催日時

令和2年11月5日(木)

※小雨決行、順延の場合は11月6日(金)

◆食材の提供

(10月31日(土) 8時30分～11時)

(提供していただきたい食材)

- ・にんじん・大根・ごぼう・白菜・里芋
- ・じゃがいも・長ネギ・しいたけ
- ・こんにゃく など

◆調理のお手伝い

豚汁の調理(開催日当日の朝昼)

持ち物(エプロン・三角巾・包丁・

まな板・ピーラー など)

詳細につきましては、二学期に入ってから改めてご案内いたします。お子さんの活動の様子をご覧いただくとよい機会になると思います。多くの方々にご協力いただきますようお願い申し上げます。



台風からの復旧の様子

昨年度、十月十二日から十三日にかけて襲来した台風十九号により、本校は校庭や第二体育館等に甚大な被害を受けました。現在、それらの箇所は復旧し、授業、部活動等での使用も始まっています。

復旧前



復旧後



編集後記

「生き残る種とは、最も強いものではない。最も知的なものでもない。それは、変化にもっともよく適応したものである。」

「コロナ後の世界を語る時、進化論を唱えたダーウインの言葉がよく引用されます。」

三カ月以上に渡る感染防止措置としての学校休業の間、子供たちの未来に不安を持たれた方も少なくないと存じます。

親としては、これからの時代を生き抜いて子供たちに何を如何に伝えるのか。大いに惑い、模索していくことが務めだと考えますが、「言うは易し、行ふは難し。」評論と具体策／実行の間を埋めることは容易ではありません。

PTA活動の枠組みの中で、実際にできることは限られてはおりますが、前例を踏襲する事なれ主義を今こそ排除し、新しい活動を子供たちに見せつけてやろう！の意気込みで邁進してまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

(編集委員長 臼木 泰子)

編集委員会スタッフ

委員長 《担当職員》

臼木 泰子 根岸 陽子

編集委員 金井由美子 本木 洋帆

曾我真由美

